

S 社会活動の目標と実績

基本的な考え方 持続可能な社会の実現のためには、企業における創造性とイノベーションが不可欠です。その源は人であり、従業員一人ひとりの価値を尊重し、多様な人材がその能力を最大限発揮できる環境づくりは重要な課題と捉え、働き方改革や少子高齢化などの問題に対し、各指針に基づいて柔軟かつ的確に対応していきます。

2020年度の目標・実績

2020年度は、品質管理では新型コロナウイルス感染症への対応により計画の変更があったものの、オンラインでの取組みを活用し、目標を達成することができました。女性の活躍推進や年次有給休暇の取得促進への取組みについては計画通り実施し、目標を達成しました。

| テーマと関連するSDGs | 目標 | 実績 | 評価 | 関連ページ |
|----------------------|---|----------------------|----|-------|
| 品質管理 9 12 | ヒューマンエラーの防止 | 品質パトロール実施(全工場) | ○ | P.40 |
| 女性の活躍推進 5 8 | 総合職女性採用比率を3割以上とする | 30.2% | ○ | P.48 |
| | 女性管理職数を倍増する (2014年度19名→2020年度40名以上) | 40名 | ○ | |
| | 営業外勤および製造現場で働く女性 (正社員)の数を2倍以上とする (2014年度 営業外勤8名、製造現場7名) | 営業外勤 22名 製造現場 31名 | ○ | P.49 |
| | 男性の育児休業取得率を13%以上とする | 93.2% | ○ | |
| 年次有給休暇の取得促進 8 | 平均10日以上を維持する | 12.1日 | ○ | P.50 |

2021年度以降の目標

2021年度からの新たな目標を策定しています。より積極的な取組みによって、社会的課題の解決を目指します。

| テーマと関連するSDGs | 目標 | 計画期間 |
|--------------|---------------------------------------|----------|
| 品質管理 | 品質不具合の流出ゼロ化 | — |
| 女性の活躍推進 | 総合職女性採用比率を3割以上とする | 2025年度まで |
| | 業務職女性採用比率を2割以上とする | |
| | 女性管理職数を1.5倍以上とする (2020年度40名→60名以上) | |
| | 男性の育児休業取得率を8割以上とする | |
| 年次有給休暇の取得促進 | 平均10日以上を維持する | 2021年度 |